

おおさかの生きものの発見MAP!

みんなで

01 オオタカ
丘陵から山地で繁殖。希少種。

02 アオバスク
夏鳥。うらにすみ、主に昆虫食。

03 カワセミ
留鳥。土崖に穴を開けて巣を作る。

04 コゲラ
最近市街地にも進出したキツツキ。

05 オオルリ
夏鳥。雄は木の頂近くでさえずる。

06 ツバメ
夏鳥。家の軒下などに巣。減少?

07 ウグイス
鶯歌で繁殖。冬は都市公園にも。

08 カルガモ
夏にも繁殖するカモ。雌雄同色。

09 イソシギ
留鳥。河川や湖沼の周辺に住む。

35 シイ
種多様。常緑樹で実味豊。神社林として残る。

36 コナラ
木炭やしいたげづくりに利用。どんぐりの産木。

37 ヤマハゼ
紅葉が美しいが、かぶれるので注意。ウルシ科。

38 コバノミツバツツジ
春先。蕾を出す前に花が咲き、緑内を明るく彩る。

39 カンサイタンポポ
太陽の照る時間だけ花を開く。在來種。

10 カヤネズミ
川原など湿潤で、球形の巣を作る。

11 ニホンジカ
北摂地域の平地。数が増え食害。

12 ニホンリス
藍山のアカマツ林に多い。

13 ニホンザル
北摂の山中に住む。餌付け問題。

14 ホンドギツネ
丘陵地～山地の森林に住む。

15 ニホンノウサギ
藍山～山地の草原や森林に住む。

16 タヌキ
比較的人間の近くにいる。

17 イタチ
主に動物食。外来種問題がある。

18 アカハライモリ
ゆるやかな川や池、田んぼに生息。

19 トノサマガエル
丘陵地の水田や灌漑池に住む。

20 カスミサンショウウオ
西日本に分布。止水性小魚。希少。

21 モリアオガエル
4～7月の繁殖期は湖沼に集まる。

22 ニホンナカヘビ
草地や林縁のサトトケモ類などに。

23 ニホンシガメ
山に近い湖沼で、清水域を好む。

24 マムシ

25 ニホンヤモリ
民家やその周辺に生息する。

27 カブトムシ
土の中で幼虫期を過ごす。樹液が好物。

28 アサギマダラ
国境をまたいで、渡りをするチョウ。

29 ヒメボタル
陸生の貝に卵を産む小さなホタル。

30 トノサマバッタ
熊野半島。河原などイネ科の草原に。

31 ミヤマアカネ
主に7月から11月頃まで。草原を好む。

32 オオケマイマイ
深流沿いの石の割れ目や落ち葉の下で。

33 タマシ
昔はこの野で農具や芸術作品をつくることもありました。

34 オオミスアオ
薄い青緑の美しいイガ。

53 ハウセンコオナネキ
片方が巨大なハサミでメスを呼ぶ。

54 アオウミウシ
海の宝石。磯でカイメンを食べる。

55 アメフラシ
30cmまで成長し。黒の液を出す。

56 アカクラゲ
赤いスジが美しいが毒性は強い。

57 ウミホタル
体長3ミリのミジンコの仲間。星は砂にもくもく。

58 アマモ
魚やイカの赤ちゃんの隠れ家として重要。

59 ダミー
アユ。大和川では1万匹以上が遡上する。

60 クロダイ
大和川ではアユと並び大和川を代表する魚。

61 アカテガニ
さるかに合戦で活躍した山のこ。

62 イタセンパラ
淀川のワンドにすむ天然記念物。

48 ドクツルタケ
本で致死量に達する猛毒のキノコ。

49 キヌガサタケ
きのこの女王。竹林で、半日だけの美しい。

50 ツチグリ
夏から秋に、林床や土の窟で。

51 サビホコリ
自力で移動する変形菌(粘菌)。



40 ダミー
ヨシ(アシ)
河川敷で、多くの生きものの住処になる。

41 ヤブコウジ(実)
冬に赤い実をつける常緑樹。別名「十指」。

42 ササコリ
換骨に、特有の良い香りを持つ。

43 ホタルブクロ
ホタルの光る時期に咲く。花色は赤紫から白。

44 リンドウ
秋に咲く。水田やため池の縁に自生。

45 ウメノキゴケ
空気のきれいな地域の緑にたくはびたくはび。

46 ハマボウフウ
初夏に咲く。山際や灌漑になる。

47 ギンリョウソウ
緑葉を持つ美しい水生植物。別名「コウライタケ」。

身近な自然に親しもう
公益社団法人 大阪自然環境保全協会 (ネイチャーおおさか)
〒530-0041 大阪市北区天神橋 1-9-13 ハイム天神橋 202
TEL 06-6242-8720 FAX 06-6881-8103